

第5回 リハビリテーション症例報告会

テーマ：運動器疾患のリハビリテーション

日時：2017年3月26日（日）12：20～17：30（受付12：00～）

場所：竹田整形外科クリニック 地下1階 リハビリテーション室
神奈川県小田原市城山1-6-22（小田原駅西口徒歩3分）

内容：

①講演『下肢回旋アライメントと動作特性』

②症例報告（4演題）

講演者および症例報告アドバイザー：

北里大学医療衛生学部 渡邊裕之 先生

参加費：

県西地区連絡協議会 会員 - 無料 学生 - 無料 非会員 - 1000円

懇親会 3,000～4,000円

※運動器理学療法専門分野のポイント取得可

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび神奈川県西地区リハビリテーション連絡協議会主催のリハビリテーション症例報告会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回は、北里大学の渡邊裕之先生に「下肢回旋アライメントと動作特性」という題目で講演をして頂きます。また、症例報告に関しては発表、質疑応答に加え、渡邊先生から症例報告方法についてのアドバイスもいただく時間を設け、良い症例報告とはどういったものなのかを学ぶ時間も設けたいと考えています。

参加希望の方は、事前に人数を把握させて頂きたいので、下記または県西リハHP≫特別研修会の中にある、参加申し込みフォームからお申し込み下さい。

[参加申し込みフォーム](#)

[県西リハHP≫特別研修会](#)

【問い合わせ先】

ご質問のある方は県西リハHPのお問い合わせフォームからお願いします。

[県西地区リハ連絡協議会HPお問い合わせ](#)

【抄録】 下肢回旋アライメントと動作特性

下肢関節の回旋運動は運動の幅を広げるとともに安定性に貢献する。関節の回旋機能は筋の走行、靭帯配置、関節面構造により相互に影響を受ける。回旋機能の障害はリハビリテーションの対象となる多くの疾患において機能障害の一つとして散見されるものの、今まで治療対象となる機能制限として注目されることは少なかった。本講では基本的な関節構造と機能について確認し、回旋運動による見地から臨床で行われている評価や治療法について紹介する予定である。